

マチとともに培った経営資本

ローソングループは、お客さまを起点にした「生活全般ニーズへの対応」「高度な店舗生産性」「小商圈型製造小売業」の3つからなる独自のビジネスモデルのもと、マチとともに培ってきたさまざまな経営資本を活用して、企業の持続的成長と社会への価値創造を実現していきます。

事業資本

生活全般ニーズに対応し、小商圈型製造小売業を実現する多様な店舗フォーマット・機能

国内コンビニエンスストア事業

14,476店舗

- ・ナチュラルローソン 143店舗
- ・ローソンストア100 679店舗
- ・ホスピタルローソン 335店舗
- ・介護拠点併設型店舗 23店舗
- ・一般用医薬品取り扱い店舗 250店舗

成城石井事業

164店舗

エンタテインメント関連事業

- ・HMV 57店舗
- ・ユナイテッド・シネマ 389スクリーン

金融事業

ローソンATM 13,458台

海外事業

3,621店舗

LAWSON



知的資本

お客さま満足度を高める会員基盤と高度な店舗生産性を実現するデジタル技術

グループID

- ・Ponta会員 約1億221万名
- ・ローソンWEB会員*1 約2,200万名
- ・クラブスパイスメンバーズカード会員*2 約220万名

*1 ローソンWEB会員はHMV、ローチケなどローソングループのサービスが利用できる会員サービス
*2 ユナイテッド・シネマグループのメンバーズカード

デジタル技術

- ・セルフレジ 全店舗
- ・ローソンスマホレジ 約500店舗
- ・自動釣銭機付セルフレジ 約110店舗



社会・関係資本

マチの幸せをサポートするための地域・社会貢献

地域包括協定

65自治体

店頭募金累計額*

8,357,688,554円

2021年6月末時点の累計額



人的資本

マチの幸せと高度な店舗生産性を実現する上で最も重要な資本であるFC加盟店と社員

連結従業員 10,385名

FC加盟店オーナー 5,906名

店舗クルー 約184,000名

複数店経営オーナー比率 45.5%

複数店舗比率 76.1%

健康経営銘柄選定 4回

健康経営優良法人認定 5回

なでしこ銘柄選定 6回



財務資本

マチの変化に柔軟に対応していくための安定した財務基盤

株主資本 2,625億円

有利子負債 4,383億円



自然資本

脱炭素、循環型社会の実現に向けた環境に配慮した店舗・機能

CO₂冷媒機器導入店舗 4,161店

食品リサイクル実施店舗 16,837店



マチの幸せ創造プロセス

ローソングループは、事業方針である「3つの約束」を通じ、マチの変化、お客さまのニーズの変化に対応するとともに、社会課題の解決に取り組みます。社会インフラとしての責任が増す中、“なくてはならない存在”であり続けるために、お客さま起点の「マチのほっとステーション」をさらに進化させ、マチの幸せに貢献します。

対処すべき課題

- 1 社会課題等への対応
- 2 加盟店の安定した店舗経営継続
- 3 商品力、品揃えも強化した店舗の理想形の追求
- 4 将来の成長分野へのチャレンジ
- 5 内部統制の充実と事業リスクへの対応

マチの変化に対応するビジネスモデル



3つの約束を通じた重点課題(マテリアリティ)への対応とSDGsへのコミットメント

ビジネス基盤

働きがい 挑戦心 デジタル データ

持続的成長に向けた中長期のビジョン

ローソン創業50年に向けた中期経営ビジョン **Challenge 2025**

新しい便利へ
新・マチのほっと
ステーション

環境ビジョン

**Lawson Blue
Challenge 2050!**

“青い地球”を
維持するために!

戦略推進体制

ローソングループ
大変革実行委員会

SDGs委員会

マチの幸せの創造

グループ理念

私たちは
“みんなと暮らすマチ”を
幸せにします。

